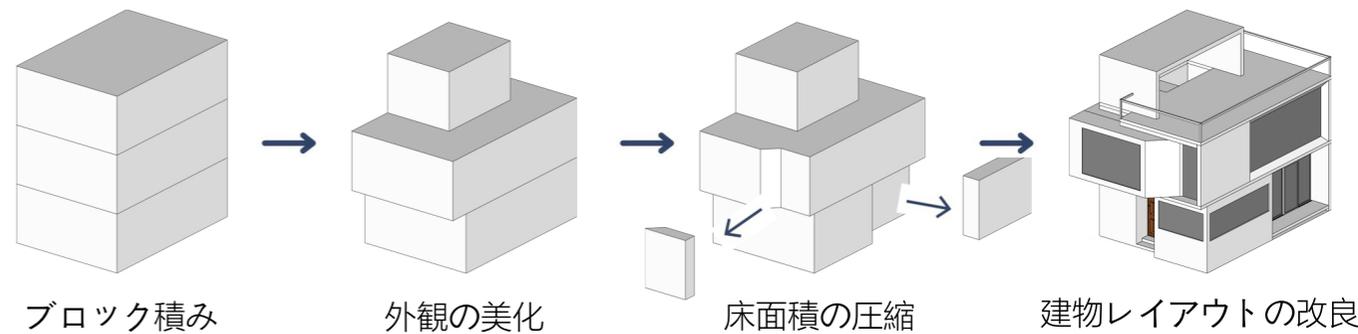
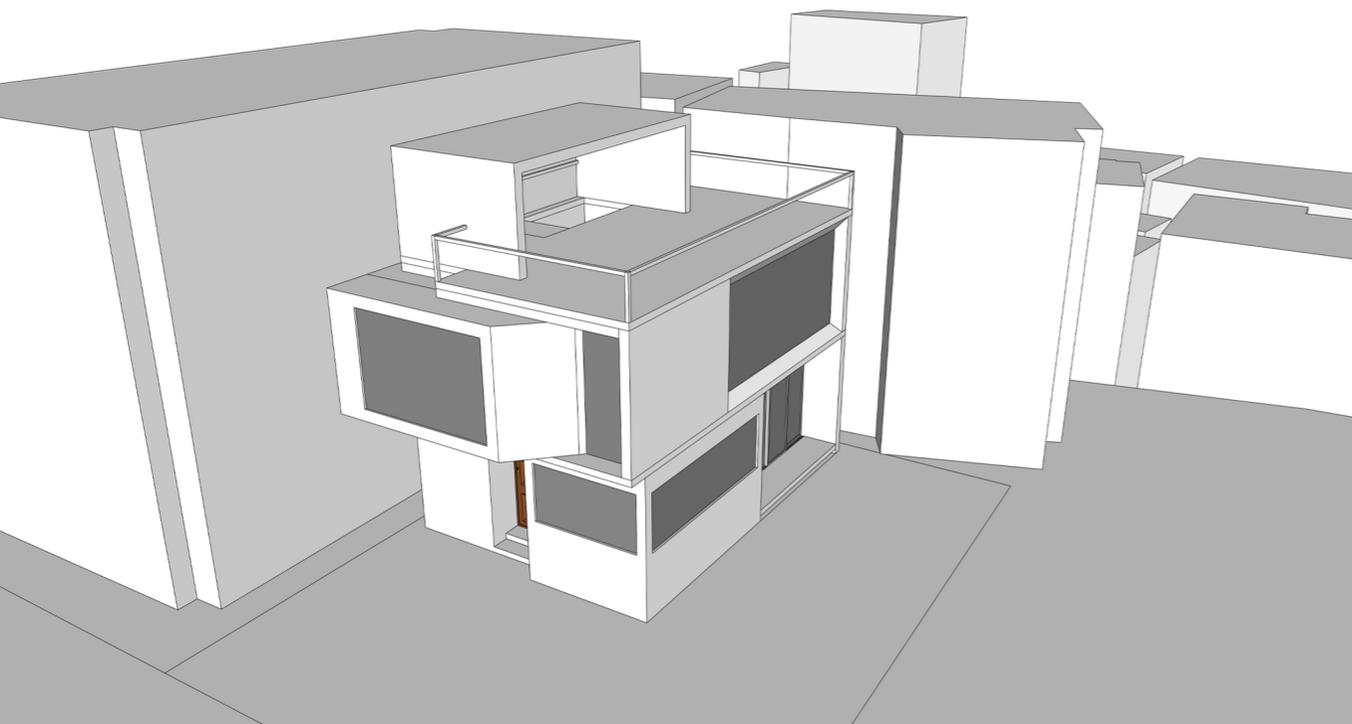


光と空気 — 課題「都市の住宅」発表

1Ad-a チュウ コウゼン



敷地は公園に隣接しており、南東側は建物の陰にならず採光が良い反面、騒音が気になる環境であるため、公園がもたらす蚊や騒音の影響を軽減するため、できるだけ公園から離れた敷地の北西側に建物の設計を行った。同時に、公園の景観を生かすため、また建物の室内採光をより効率的にするため、建物の東側に多くの窓を設け、建物の2階最上階を合理的に利用することで、より効率的な居住条件を実現している。

・ 調査まとめ



敷地の後ろにある建築



敷地の隣にある井上公園



公園の風景



敷地の現状



敷地の対面にある建築

調査総括:

敷地は井上次郎住居の宅地にある。西側はマンションビル、東側は都立公園、敷地の南北は一般住宅である。敷地の東側と南側は建物に遮られることなく、採光も良好であるため、住宅用地として適している。

東側の公園には子供の遊び場があり、建物の遮音性を考慮した設計が必要である。同時に、公園内の蚊の多さも公園の設計に考慮する必要がある。

事例調査:

Tessera House

